

第165号

〈令和4年7月10日発行〉

栃木いきいきクラブ
(一財)栃木県老人クラブ連合会

〒320-8503
栃木県宇都宮市駒生町3337-1
とちぎ健康の森 2階

TEL:028-621-4787
FAX:028-621-4767

単位老人クラブ数	1,390団体
会員数	52,281人
発行部数	5,300部
発行	年4回 (4・7・10・1月)

栃木県老連だより

目次

- 関ブロリーダー研修会……………1
- 元気シニア活躍応援情報……………12
- 県老連の役員を新たに選出……………2
- シニアセミナー開催……………14
- 令和3年度事業報告・決算報告……………2
- お知らせコーナー……………15
- 地域いきいきコーナー……………4
- 難読クイズ……………15
- 市町老連会長・事務担当者研修会……………8



関ブロ老人クラブ リーダー研修会 3年ぶりに開催!

去る6月23日(木)〜24日(金)新潟県湯沢町において、関東甲信越静ブロック老人クラブリーダー研修会が、16都県・指定都市等から185名が参加し、3年ぶりに開催されました。

久しぶりに開催された研修会。マスク越しではありましたが、あちこちでたくさんの方々の笑顔が見られました。研修会初日は、村上連絡協議会長のあいさつに続き、全老連の河野参事の基調講演、パネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションは、つながる〴〵コロナ禍でも高齢者の繋がりを絶やさないために〴〵をテーマとして、新潟県で有償の助け合い場「地域の茶の間」づくりを实践する、支え合いのしくみづくりアドバイザー河田瑠子氏をコーディネーターに、横浜市の5階建て、エレベータなしの団地を「タテ型限界集落」と捉え、集いの場「ささカフェ」、コンビニの「移動店舗」、朝市「ささげ台マルシェ」に取り組む横浜市港南区笹長寿会…会長の小野順子氏、工業高等専門学校の間と起業し、IT支援事業(高齢者スマホ教室等)を展開する株式会社「雷神」…代表取締役の細木真歩氏、女性会員の活躍により、新たなリーダー発掘と男性会員の増加につなげた新潟県見附市老人クラブ連合会…会長の辺見雅信氏、3名のパネラーの取組が報告されました。

二日目は、冒頭、関東甲信越静ブロック老人クラブ連絡協議会長表彰(大田原市老連・植木会長出席外3名)、いきいきクラブ体操、新潟お笑い集団N.A.M.A.R.A代表の江口歩氏による講演「老境こそすべて笑いながら幸せを味わおう」と続き、無事閉会となりました。参加された皆さんの熱意を感じ、これからの活動のエネルギーを充電できた研修会でした。

(※6ページに関連記事)



令和4年度第1回理事会・ 定時評議員会の開催

◆令和4年度の第1回理事会、同じく定時評議員会が開催されました。主な審議・承認議決された事項は、次のとおりです。

- 第1回理事会
- ①令和3年度事業報告
- ②令和3年度収支決算及び監査報告
- ③補欠評議員候補者の推薦及び補欠女性委員会委員の選任
- 定時評議員会
- ①令和3年度計算書類の承認
- ②補欠評議員、補欠理事の選任

◆所属する市町老連の役員変更に伴い、県老連役員を退任された方、新たに就任された方は次のとおりです。

○退任

〔理事〕 森山 良一(日光市)

篠崎 正一(真岡市)

野木 勝(那須烏山市)

山田 博(下野市)

太田 啓三(日光市)

青木 健二(小山市)

柴山 武(真岡市)

高崎 清一(大田原市)

栗崎 裕二(那須烏山市)

三浦 昭男(下野市)

〔女性委員〕

高橋 榮子(日光市)

岡田 和子(小山市)

阿久津美智子(真岡市)

佐藤とよ子(下野市)

市川千代子(那須町)

○新任

〔理事〕

太田 啓三(日光市)

坂本 一郎(小山市)

柴山 武(真岡市)

栗崎 裕二(那須烏山市)

佐藤 善行(下野市)

永吉 利一(日光市)

福地 富雄(小山市)

広瀬 信夫(真岡市)

福田 敬(大田原市)

野木 勝(那須烏山市)

藤沢 修一(下野市)

荒川 榮子(日光市)

椎名起世子(小山市)

石川 良子(真岡市)

池田 康子(下野市)

高久サキ子(那須町)

〔評議員〕

福地 富雄(小山市)

広瀬 信夫(真岡市)

福田 敬(大田原市)

野木 勝(那須烏山市)

藤沢 修一(下野市)

荒川 榮子(日光市)

椎名起世子(小山市)

石川 良子(真岡市)

池田 康子(下野市)

高久サキ子(那須町)

◆役員の変更に伴い、新たに次の方が県老連副会長に選任されました。

〔副会長〕

柴山 武(真岡市)

令和3年度

主な事業の結果

(1)第35回栃木県老人クラブ大会

9月2日(木)

とちぎ健康の森 特別会議室

〈会長、代表受領者 7名〉

1表彰状及び感謝状贈呈

ア 優良老人クラブ 31団体

イ 老人クラブ育成成功労者 31名

ウ 県老連活動賞 5団体

オ 加入促進運動優良老人クラブ

・クラブ数又は会員数増加老連 2団体

・10名以上又は20%以上増加クラブ 23団体

カ 広報紙コンクール優良老人クラブ 10団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

ク 2全老連活動賞 4団体

- 〈会長、担当者等 計50名〉
- 1 栃木県高齢対策課
- ・ 令和3年度保健福祉行政の概要について
- ・ 生活支援体制整備事業について
- 2 県老連
- ・ 地域づくりの支え手として
- ・ シニアの社会参加応援窓口設置支援事業について

(7)市町老連リーダー研修会

※予定された基調講演について、資料(①)及び録画収録

(②)したDVDを市町老連へ配付

①「老人クラブの今昔、そしてこれから」

全老連・事務局長 正立 斉氏

②「緩やか・楽しい・元気な全

国の実践例からこれからの老人

人クラブ活動を考える」

(特非)全国コミュニケーション

フサポートセンター

理事長 池田昌弘氏

(8)機関紙の発行

年4回

栃木県老連だより

第160号〜第163号

発行日 4月10日、7月10

日、10月10日、1月10日 各

5300部

(9)広報紙コンクール

○広報部会

7月14日(水)

○第3回正副会長会議

7月20日(火)

とちぎ健康の森 大会議室

- 最優秀賞
つだ未来塾（鹿沼市）
優秀賞
片岡寿会（矢板市）
フィオーレ和会（さくら市）
潤島福寿会（野木町）
羽川南長寿会（小山市）
佳 作
柳寿会（栃木市）
つくし野シニアクラブ（日光市）
片岡長生会（矢板市）
駒場宿下長生会（栃木市）
稲荷町2丁目いきいきクラブ（日光市）
- (10) 「社会奉仕の日」の実施
6月15日（火）
参加数・748クラブ
11408名
9月20日（月）
参加数・382クラブ
4721名
- 公共施設等の清掃・美化・緑化
 - 観光地・道路の空き缶拾い
 - 生活道路・空き地等を利用したの花壇づくり
 - 道路の除草・草刈等
- (11) 市町老連「女性リーダー研修会」支援
宇都宮市、足利市、鹿沼市、壬生町 4市町老連
計185名
- (12) 市町老連「多世代ふれあい交流推進」支援
足利市、矢板市 2市老連
参加者 計248名
- (13) 市町老連「友愛訪問活動」支援
足利市、鹿沼市、小山市、矢板市、上三川町、高根沢町 6市町老連
参加者 計415名
- (14) 全老連・関プロ老連研修会等への参加
①第50回全国老人クラブ大会
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため無観客開催
全老連会長表彰受賞者には、県老連を通じて表彰状を伝達
〔全老連会長表彰〕
・ 育成功労者
山田 博（下野市）
戸叶道孝（足利市）
・ 優良クラブ
野崎東町自治会長長寿会（大田原市）
・ 優良市町老連
下野市老人クラブ連合会
- ②高齢者の健康づくり・生活支援セミナー
12月7日（火）
全社協灘尾ホール 1名
- 1 基調報告
「老人クラブが取り組む健康づくり活動・生活支援」
全老連 副会長 古都賢一氏
2 講義
①地域支え合い、②栄養、③事故防止、④運動
③関プロ老人クラブリーダー研修会（中止）

- (15) 第17回県老連大OB会合同研修会（中止）
- (16) 高齢者の交通安全運動の推進
1 県警発行の「高齢者交通安全白書」等を各市町老連あて情報提供し、交通安全意識の啓発を図った。
2 交通安全県民総ぐるみ運動に参加するとともに、会員に周知した。
- (17) 安全で安心なまちづくりの取組
1 地域安全見守り活動
①県内全域で学校関係者や地元自治会と連携し、地区内の児童生徒の登下校見守り活動を実施
②单身・夫婦のみの高齢者世帯への安否確認・友愛訪問活動を実施
③通学路や道路標識等の清掃活動を実施
2 高齢者を対象とした各種啓発活動
県と連携し、防災情報や詐欺被害防止等のチラシ等を配布する等により啓発を図った。

令和3年度 収支計算書（正味財産） (単位：円)

科目	予算額	決算額	差異
1 経常収益			
基本財産運用益	1,000	85	915
受取分担金	6,450,000	6,403,590	46,410
受取補助金	9,096,000	9,094,139	1,861
受取委託金	20,426,000	20,327,690	98,310
受取配分金	523,000	523,000	0
受取会員章拠出金	50,000	6,000	44,000
事業収益	3,630,000	2,715,301	914,699
受取寄付金	1,000	0	1,000
雑収益	1,000	43	957
経常収益計	40,178,000	39,069,848	1,108,152
2 経常費用			
事業費	35,407,000	31,648,725	3,758,275
管理費	4,774,000	4,302,813	471,187
経常費用計	40,181,000	35,951,538	4,229,462
当期経常増減額	△3,000	3,118,310	△3,121,310
当期一般正味財産増減額	△3,000	3,118,310	△3,121,310
一般正味財産期首残高	8,044,000	8,043,901	99
一般正味財産期末残高	8,041,000	11,162,211	△3,121,211



生涯会員制度の創設

鹿沼市老人クラブ連合会

会長 鈴木康子

鹿老連では10%会員増強運動を展開中、大切な問題に気が付きました。

それは、病気や高齢に伴う身体の不自由等により退会を余儀なくされる方が多いことです。そして、この事実を当たり前のように見過ごしてきたことです。

退会すれば、慣れ親しんだ仲間と別れ、社会とも断絶、孤立します。大切な最晩年を、独りで寂しく過ごすことになりません。

鹿老連は、慣れ親しんだ仲間といつまでも交流できる環境を整えることが、何よりも大切であると考えました。その手立てとして生涯会員制度の創設を提案しています。

生涯会員制度は、特別なものではありません。誰もが避けることができない「老いの途(みち)」を照らす明かりです。いつまでも交流を続ける仕組みです。

以下の3点を念頭に、地域にあった独自の仕組みと創設を推

進しています。

- (1)会費は、随意に決める。
- (2)鹿老連や単位クラブが発行する「会報や情報」などをお届けし、年に5度、6度と会う機会を設ける。
- (3)会員以外の方にもこの制度への加入をお勧めする。



おたがいさま ささえ愛ながら

下町第二いきいきクラブ 元気で長生き

大田原市 川西地区

女性部長 菊池智子

私たちが生活している地域は、那珂川の西に位置し、毎年夏になると、那珂川の鮎を目当てに多くの釣り人で賑わい、雲岩寺や大雄寺などの古刹が残る歴史のかおり漂う地域です。

当会員数は30名、「おたがいさま ささえ愛ながら 下町第二いきいきクラブ 元気で長生き」を合言葉に仲間づくり、健康づくり等に活動しています。

今年度の事業計画といたしましては、連合会主催のスポーツ事業等に積極的に参加します。5月に行われたグラウンド・ゴルフ大会は29チーム中8位と好成績を収めることができました。また、一泊の親睦旅行、会員全員参加の新年会、年6回のお茶会・奉仕作業を計画しています。お茶会の内容は、ゲーム・音楽鑑賞・健康講話等を実



施します。5月のお茶会はゲーム(輪投げ・カーリング・ボッチャ)で笑いのある楽しいひと時を過ごすことができました。

今後、少子高齢化が進んでいく課題の中、会員の加入促進を図りながら、会員が笑顔でふれあい、ささえ愛ながら、魅力あるクラブ活動の充実に努めていきたいと思えます。



地域い

自治会加入の有無を超えた見守り活動

市貝町 こうのとりクラブ

会長 田中 元

地域の見守り活動の一環として、シニアクラブ役員が主体となり自治会、地区民生委員、社会福祉協議会にも協力を呼びかけ同地区の75歳以上の全高齢者世帯を訪問する活動を開始した。この取り組みは、コロナウイルス感染症の影響によりシニアクラブ会員同士の交流が減ったこと、元シニアクラブ会員であってもクラブを退会すると地域との交流が少なくなるため、地域内での孤立防止に努めることを目的としている。

また、昨今の地域課題でもある、自治会未加入の世帯についても地域社会との関わりに距離があるため、自治会加入の有無に関わりなく地域の75歳以上の全員が安心な環境で暮らすことができているか確認をするにとり取り入れた。体

調の確認、生活の困りごとなどを尋ねて、情報をリスト化して自治会の役員等で情報を共有することで地域の見守りを強化していく。単発の事業でなく、年2回程度実施して情報リストも更新し、町シニアクラブのモデル的な活動になっている。



コロナ禍での活動

高根沢町シニアクラブ

会長 仙波 清之

私たちの高根沢町シニアクラブは、クラブ数23クラブ、会員数約500名です。

コロナ禍での活動は、自粛せざるをえませんでした。感染防止対策をしながらできる限りの活動を行うことにしました。

会員の自粛による運動不足を解消するため、自宅トレーニングができるセラバンドと使用方を全会員に配布するとともに講習会も行いました。

私たちが楽しみにしていたスポーツ大会は県大会が中止になりましたが、町全体の大会(グラウンド・ゴルフ、輪投げ、ペタンク)は例年秋に実施していた時期をコロナ感染状況を見ながら年末に変更して実施しました。

また、毎年行っている「ひとり暮らしの高齢者の方」の孤立を

防ぐための一斉訪問は例年どおり夏と冬に行いました。

各単位クラブは、それぞれ感染防止対策をして、グラウンド・ゴルフなどのスポーツ、地域の神社清掃などや子供たちとの花壇づくりなどコロナ禍の中でそれぞれ工夫をしながら活動を行っています。



関東甲信越静ブロック・リーダー研修会 報告



関ブロリーダー研修会のパネルディスカッションのポイントを報告します。

《パネルディスカッション》

「つながる」～コロナ禍でも高齢者の繋がりを絶やさないうために～

●コーディネーター

支え合いのしくみづくりアドバイザー

河田 珪子氏

- ・全国的に多様な居場所が広がっているが、求められているのは、多くの人々が失った人と人とのつながりの再生、そこから生まれる安心社会の再構築である。
- ・「地域の茶の間」は、平成3年にはじまった有償の助け合いの場である。平成12年に新潟県の長期総合計画において全県普及することが位置づけられた。
- ・何をしてよい。何をしなくてもよい。助けてと言える、言い合える地域を作る。

横浜市港南区笹寿会長

小野 順子氏

- ・笹寿会は笹下団地(30棟)にあり、団地は5階建て、エレベーターなしのため、階段の昇降ができず、外出もせず、タテ型限界集落」と言える。

- ・そのため集いの場として「ささカフェ」(週1回)の開設、セブン・イレブンの「移動店舗」、「ささげ台マルシェ(朝市)」の開設等に至った。

株式会社「雷神」

代表取締役 細木 真歩氏

- ・長岡工業高等専門学校の仲間と、長岡市のビジネスコンテストで優勝し、起業した。IT支援事業(高齢者スマホ教室、総務省・地域創生型デジタル活用支援講習会に採択)を展開している。

- ・スマホ教室で講習を受講してもすぐにやらないと覚えない。しよっちゅう使うことが大切。やりたいと思う人はできるようになる。

- ・ITをうまく使い、人や情報との関わりを増やしていく時代である。

新潟県見附市老連会長

辺見 雅信氏

- ・県内30市町村(市20、町6、村4)のうち県老連に加入しているのは13市町村。この10年で組織離れが大きく進んでいる。
- ・女性が入れば男性も入ってくる。通いの場として、女性リーダーが講師となりハ



ンドメイド講座(押絵)に取り組んでいる。警察と連携し、年金支給日に街頭活動や戸別訪問による活動を展開している。

会場との質疑応答では、「地域の茶の間」(居場所)の家屋の修理等を老人クラブの方々がやっていることや、サークル活動の勧誘のため、何度も家庭を訪問し、会員増につなげたという話も出されました。継続は力なりです。

令和4年度 関東甲信越静ブロック 老人クラブ連絡協議会会長表彰受賞者

- 戸 叶 道 孝 (足利市)
- 植 木 重 治 (大田原市)
- 鈴 木 隆 守 (野木町)
- 星 アサイ (上三川町)

受賞された皆様、誠におめでとうございました。



有限会社飛行船 SDGs宣言

宣言日 2022年5月20日

宣言者 代表取締役 桶田 正信

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、事業活動を通じて、豊かな未来の実現に貢献してまいります。

当社の取り組み

環境

事業活動のあらゆる領域で、環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・耕作放棄地の畑への再生と収穫物の被災地への提供
- ・スローガンであるごみゼロの実現
- ・廃棄物削減やリサイクルの促進



社会貢献・地域貢献

企業の社会的責任を認識し、地域社会への奉仕と還元に努めることで、未来に繋がる社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・東日本大震災の復興支援の継続
- ・飛行船ファームを活用した青少年育成・就労支援
- ・栃木県内の児童養護施設や子ども食堂への野菜の無償提供



製品・サービス

幅広いネットワークを活かし、地域企業や社会の課題解決につながる製品・サービスの提供に努めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・アフターサービスの充実によるリユースの促進
- ・環境に配慮した木のパレットを活用
- ・自社製品に関わるリスクの洗い出し



人権・労働

労働災害の防止を徹底し、社員が安心して働ける職場環境を整備します。

＜具体的な取り組み＞

- ・年齢にかかわらず、高齢者も積極採用
- ・社員に対する就業規則の周知徹底
- ・月1回の防災訓練等による、安全な労働環境の整備



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。
 ・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。



本社（飛行船マルシェ・三島物産店）

栃木県宇都宮市鶴田 2-11-4
TEL 028-649-0180

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています



地域づくり＝人と人との「つながり」・「支え合い」

～令和4年度 市町老連会長及び事務担当者研修会～

令和4年6月14日(火)とちぎ健康の森大会議室において、令和4年度市町老連会長及び事務担当者研修会が開催されました。



前川昭一県老連会長

前川県老連会長の挨拶に続き、今年度は、栃木県における「地域共生社会」の構築に向けた取組状況と、老人クラブ解散の危機を、様々な工夫でクラブの復活へとつなげた那須烏山市・興野いきいきクラブの活動事例の報告をいただき、今後のクラブ活動のあり方を考えるきっかけとなりました。

以下、研修内容です。

行政説明

「地域共生社会」の実現について

栃木県保健福祉課地域福祉担当

副主幹 吉成 恵美子氏

■なぜ、「地域共生社会」を目指すのか



吉成恵美子副主幹

地域において、少子高齢化の急激な進展により、育児と介護に同時に直面する「ダブルケア」や親やきょうだいの介護等を担い、就職等に影響を及ぼす「ケアラー(ヤングケアラー)」など、制度や分野ごとの縦割りでは解決できない複雑・複合的な課題や、ゴミ屋敷など、公的制度では支援が困難な「制度の狭間」の問題、あるいは、独居高齢者の増加、地域のつながりの希薄化など、時代や地域社会の変容等による課題等が増えている。

これらの課題を何もせずに放置すれば、困りごとを抱えた人が益々増加し、課題もさらに深刻化し、地域

が維持できなくなるため、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく必要がある。

キーワードは「我が事」「丸ごと」

■地域における住民主体の支援体制づくり

地域における住民主体の課題解決力強化、包括的な相談支援体制を構築するため、重層的な体制づくりを目指していく。

具体的には、①住民に身近な圏域／住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり、②小学校区等の住民に身近な圏域／住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりの支援、③市町村域／市町村における総合的な相談支援体制づくりとなる。

現在、市町村の相談支援体制では市貝町の総合相談支援センターや高根沢町の地域支えあいセンター等が

設置されている。

■「地域共生社会」の実現に向けて老人クラブに期待すること

周囲に困っている人がいれば、何かできることはないか。たとえば、独り暮らしの高齢者を定期的に訪問する(緩やかに見守る)、サロンに誘う(声をかける)、老人クラブ間の情報交換や地域間交流を深める(つなげる・つながる)ことなど、気にかけることにより、老人クラブ全体を活性化し、それぞれの地域で暮らし、生きがいをつくる取組を進めていくことを期待している。

事例発表

「地域に根ざしたクラブ活動と地域の支え合い・絆づくりを通して」

那須烏山市・興野いきいきクラブ

会長 阿相 孝一氏

取組の経緯

興野地区は4地区あり、自治会及びクラブは各4地区あったが、クラ



阿相孝一会長

いた状況であった。

地域住民の見守りの必要性から自治会が主導し、クラブの体制見直し、体制強化に取り組んだことが、クラブの再構築につながった。

ポイント①自治会が主導した定期的な情報交換

自治会長や民生委員、いきいきクラブ会長、社協、行政等を構成メンバーとした「興野見守り委員会」で、地域の心配事や困り事、見守り対象者の現状把握等の定期的な情報交換(年2回)を行っている。

心配な方を誰が見守るのかという議論のなかで、いきいきクラブが担えないかという話があり、そのためにはクラブの体制強化、活性化が必要という課題が明らかになった。

ポイント②地域の組織を活かした体制づくり

2クラブとなっていたいきいきク



ブは後継者不足や役員の高齢化等により2クラブが解散し、2クラブが残って

クラブを一本化し、オール興野体制で支え合い活動を進めることとした。2クラブは発展的解消し、主な事業は継続させることとした。(〃役員不足の解消、クラブの継続性の確保) これまでのクラブ活動を活かして地区内の誰でも参加できる楽しいサークル活動(居場所づくり)を検討。サークル活動を通じた「ながら見守り活動を行う。

ポイント③参加しやすい多様な場づくり

4地区を一本化し、興野いきいきクラブに再編するとともに、各地区

に連絡員を配置し、地区内の窓口機能を担当することとした。

地域の高齢者が楽しく参加できるサークル活動(健康マージャン、カラオケ、絵手紙教室等)を企画した。各サークルの代表者を中心にした周知や取りまとめ、自治会の回覧板・社協だより等を活用した活動の周知、会費を徴収しない(自治会負担)等の取組を行っている。

今後の課題

入会方法が、年齢到達後に自動入会となる方法であり、参加者が限定されるため、新たな参加者を募るこ

とが課題となっている。クラブの認知度アップ・PR活動が必要である。

※質疑応答では多くの質問があり、今回のテーマに関する関心の高さが感じられた。特に、興野いきいきクラブの事例では、クラブの存続・活性化等の課題を抱えているクラブにとって参考となる内容であったと思われる。他のクラブの事例をすべて取り入れることは困難であるが、一つでも、二つでも取り組めそうなところから変えていく(動き出す)ことが、クラブを元気にする大切な鍵となるのではないだろうか。

5名様から



『送迎付き宿泊プラン』

企画できます!!

老人クラブのご旅行に最適！
相談できる旅行屋さんです！
お気軽にお電話ください！

見積無料

株式会社 旅らんど

〒320-0822 栃木県宇都宮市河原町7-5-508

TEL 028-688-8322

FAX 028-688-8323

[営業時間] 9:00~17:30

[定休日] 土・日・祝祭日



栃木県老連オリジナルポロシャツ 好評販売中!!

栃木県老連では、桜ふれあいの郷と提携して、オリジナルポロシャツを販売しています。シャツの色は6色、サイズも6つ、価格は2,500円です。老人クラブマークの下のロゴは、単位クラブ名でも市町老連名でも自由に書けます。背中中のマークは栃木県のキャラクター「とちまるくん」でもいいし、各市町の「ゆるキャラ」等でもOKです。アイロンプリントなので、マークはカラーできれいに印刷されます。



「ゆるキャラ」使用承認取得済み

下記市町の「ゆるキャラ」については、栃木県老連が各市町に申請し、既に使用承認を得ていますので、各クラブからの承認申請は不要です。県老連に送付する「オリジナルポロシャツ注文書」に「とちまるくんでなく、〇〇市・町のゆるキャラを使いたい」と書いていただければOKです。折角の地元の「ゆるキャラ」ですので、どんどん使用してください。

宇都宮市(ミヤリー)



栃木市(とち介)



佐野市(さのまる)



大田原市(与一くん)



矢板市(ともなりくん)



お問い合わせは県老連事務局まで(028-621-4787)



仲間のしるし 会員章
会員章を胸に活動の輪を
広げましょう

会員章は老人クラブのシンボル

会員章は、会員一人ひとりの意欲とクラブの誇りを示すシンボルであり、仲間の連帯のしるしです。あなたも会員章を胸に、地域の担い手としていきいきと輝きながら、クラブ活動を広げていきましょう。1口 1,000円



60周年記念会員章のご紹介

この度、創立60周年を記念して全国老人クラブ会員章が、新たに作成されました。記念会員章を着用して、私たち老人クラブの輪をさらに大きく広げましょう!

申込み

栃木県老連まで (TEL 028-621-4787 FAX 028-621-4767)

きれいな客室ときれいな宴会場 おいしい料理

バスの無料送迎を行っております。15名様以上でお申し込みください。詳しくはお電話にてご相談ください。

- ◆海水浴場まで約30m
- ◆カラオケサービス
- ◆客室 9室(全室バス・トイレ付)
- ◆お風呂 天然温泉(加温、循環濾過方式)
- ◆宴会場 48畳(堀ごたつ)

- 常連のお客様の多い宿です。四季折々の旅情を、新鮮な磯料理と共にお楽しみください。
- エレベーターはありませんが、階段はきつくないです。

敬老会様(お一人様)

ご宴会時、お酒又はジュース
どちらか1本サービス

1泊2日(2食)

10,900円(税込)より

阿字ヶ浦

つるや旅館

〈茨城県ひたちなか市阿字ヶ浦町5番地〉

TEL 029-265-8250

FAX 029-265-5200

国営ひたち海浜公園、阿字ヶ浦海岸一望

「いばらきの地魚取扱認証店」

老人会 1泊2食プラン

(15名様以上) **11,200円** (税込)

おさしみ、陶板焼き、地魚揚げ共8品

**Go To トラベル
割引対象**

※電話予約に
限ります

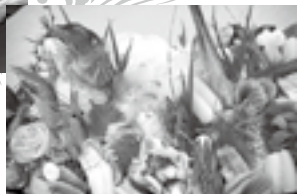


写真は夕食時の料理です

あんこう鍋・さしみ盛り合わせ

(税込)

に変更するとき 各**1,400円増**



7大特典

- ① 個室宴会場2時間無料サービス
- ② 宴会用小道具・衣装類、カラオケ無料貸し出し
- ③ グラウンド・ゴルフ 設置・会場料無料サービス
- ④ 飲み放題 2時間 1,400円(税込)
- ⑤ 宴会時お一人様お酒またはウーロン茶1本サービス
- ⑥ 観光バス送迎無料サービス
- ⑦ 近隣観光・名所ご案内付き



※当日出発は10:00頃、または12:30頃です。
(当日出発12:30は宿泊料金300円割引)

★国営ひたち海浜公園まで車で5分
★那珂湊おさかな市場まで車で8分

潮騒の宿

丸徳旅館

〒311-1202

茨城県ひたちなか市磯崎町4318

TEL 029-265-7006 FAX 029-265-7719

元気シニア 活躍応援情報

昨年度から事業に着手している「やってみっぺいちご隊」の地域での取り組み状況及び今後の「シニアセミナー」の開催予定をお伝えします。



1 やってみっぺいちご隊の登録

令和3年11月から登録がはじまりました「やってみっぺいちご隊」。複数の市町老連において全ての単位クラブからの登録や栃木県シニアサポーターなどを中心としたグループのほか、個人の登録も徐々に増えており、令和4年6月30日時点の登録者数は、2,080名となりました。ご登録ありがとうございました。

また、いちご隊登録者の増員を図るには、「やってみっぺいちご隊」の事業内容をより知っていただくことが重要と考え、下記のとおりQ&Aを作成しましたので、参考にしてください。

今後とも、多くのクラブの皆さんの申し込みをお待ちしております！



やってみっぺいちご隊

Q&A



Q1 やってみっぺいちご隊って何ですか？

A 生きがいをもって元気に活躍しようとするシニアを募集・登録することで、社会参加活動へのきっかけづくりといきいきと輝くシニアの魅力を発信するための栃木県の取組です。

Q2 どのような活動をするのですか？

A 事務局から活動をお願いすることはありません。ボランティア活動など登録申込書で宣言した活動に取り組んでください。

Q3 何からはじめてよいかわからないのですが、どうしたらよいですか？

A 「ぷらっと」では、社会参加活動をはじめするための相談を行っていますので、ぜひご利用ください。

Q4 すでにボランティア活動をしているのですが参加できますか？

A すでに活動されている方・団体も申し込みできます。

Q5 活動を報告する必要はありますか？

A 報告する必要はありません。

Q6 団体申し込みの場合、メンバー全員が申し込む必要がありますか？

A 全員が申し込む必要はありません。登録を希望する方のみで結構です。



やってみっぺいちご隊



Q7 団体申し込みの場合、既存の名簿等の提出でもよいですか？

A 氏名（フリガナ）、性別、年齢が記載されていれば可能です。

Q8 団体メンバーの中に60歳未満の方がいますが、一緒に申し込みできますか？

A 申し込みできます。

「やってみっぺいちご隊」市町別申込み状況一覧（令和4年6月30日現在）（単位：人）

市町名	登録人数	うち老人クラブ 会員	市町名	登録人数	うち老人クラブ 会員
宇都宮市	35	0	上三川町	9	9
足利市	33	20	益子町	10	0
栃木市	64	64	茂木町	38	38
佐野市	93	84	市貝町	517	517
鹿沼市	32	30	芳賀町	18	0
日光市	9	0	壬生町	0	0
小山市	20	10	野木町	116	113
真岡市	50	50	塩谷町	408	408
大田原市	0	0	高根沢町	18	14
矢板市	58	57	那須町	1	0
那須塩原市	15	15	那珂川町	0	0
さくら市	262	31			
那須烏山市	125	124			
下野市	149	38			
			合計	2,080	1,622

2 シニアセミナーの開催予定

■主催 とちぎ生涯現役シニア応援センターぷらっと（TEL：028-623-1291）

■対象者 おおむね50歳以上の方

■場所 とちぎ健康の森（宇都宮市駒生町3337-1）

今後の開催予定をご案内しますので、お気軽に「ぷらっと」あてお申し込みください。

参加費
無料

7/29(金)	14:00~16:00	経験が生きる「地域のつながりづくり」 【講師】とちぎ市民協働研究会 代表理事 廣瀬 隆人氏
8/26(金)	10:00~12:00	「認知症のこと知ってる？」－その1－ 【講師】(公社)認知症の人と家族の会栃木県支部 世話人代表 金澤 林子氏 県北世話人 木島 治代氏
9/28(水)	10:00~12:00	「認知症のこと知ってる？」－その2－ 【講師】(公社)認知症の人と家族の会栃木県支部 世話人代表 金澤 林子氏 県北世話人 木島 治代氏

シニアセミナー開催!!

このセミナーは、シニアの社会参加活動について、活動事例や自らに合った活動の探し方、活動に向けての心構えなどを学ぶとともに、活動へのきっかけづくりとすることを目的として開催しています。

開催したセミナーをご紹介します

**4月**

生涯現役であり続けるために

～マイシニアライフを描こう～

【講師】 ㈱日本クリエート 代表取締役 坂東史重氏

生涯現役とはどのようなことかを理解し、シニア世代の社会参加活動について「3つの出口(社会貢献、生涯学習、仕事)」について学びました。

〈受講者の感想〉自分を知る大切さが今後に生きるということがわかりました。

**5月**

傾聴は心の伴走者

～不安や悩みを聴いて元気な日常生活のお手伝い～

【講師】 栃木県傾聴ボランティア連絡協議会 会長 黒川貢氏

地域づくりや友人、家族などと良好な人間関係をつくっていくための基本となる“傾聴”について、知識や会話のポイントを学びました。

〈受講者の感想〉傾聴は難しいと思うが、色々具体的事例を知り、参考になりました。

**6月**

あなたもできる「おはなしボランティア」

～赤ちゃんから大人までみんな絵本が大好き～

【講師】 図書館ボランティアグループ「たまご」 高橋美幸氏

心の安定や対人関係の向上などの効果があると言われる「よみきかせ」について、知っておきたいポイントやコツを学び、実際に体験しました。

〈受講者の感想〉孫の小学校の読み聞かせボランティアに応募しようと思っています。導入や合間の手遊びゲームなど、とても参考になりました。



お知らせコーナー

◆令和4年度の主な行事（7月～10月）

- 7/20(水)・21(木)・25(月) 県老連ブロック別研修会県央地区 (健康の森 大会議室)
- 7/28(木)・8/1(月)・2(火) 県老連ブロック別研修会県北地区 (県シルバー大学校北校)
- 8/ 5(金)・9(火)・10(水) 県老連ブロック別研修会県南地区 (県小山庁舎)
- 8/30(火)～9/1(木) 第36回県老人クラブ会員作品展(宇都宮市文化会館展示室)
- 9/ 1(木) 第36回県老人クラブ大会(宇都宮市文化会館小ホール) 第25回県老人クラブサークル活動発表大会(宇都宮市文化会館小ホール)
- 9/12(月) 県老連ブロック別研修会全体会(健康の森 講堂)
- 9/15(木)～21(水) 老人の日(老人週間)
- 9/20(火) 社会奉仕の日(全国一斉)
- 10/20(木) 県老連スポーツ大会(井頭公園 軟式野球場)
- 10/31(月) 県老連新任会長研修会(健康の森 講堂)

◆販売品紹介

輪投げ用具がリニューアルされました

板面が青色に変更、本体が軽量化(角度や支柱、輪の仕様は従来型と変更なし)されました。

また、室内での騒音対策に「吸音マット」が新たに販売になり、「台」の単品販売も開始しました。

販売方法は、従来どおり県老連で注文を受けた上で、業者より直送させていただき、請求書と振込用紙については、県老連からお送りしています。

輪投げ用具料金(送料・税込)

- ・ケース付 14,300円 ケースなし 12,000円

- ・輪(1組9個) 5,300円
- ・支柱(1組9本) 4,500円
- ・収納ケース 4,800円
- ・台 9,200円
- ・吸音マット 6,000円

- 会員章 1個 1,000円
- 全老連創立60周年記念会員章 1個 1,000円

○シニア世代のみんなの歌集

A5判 122ページ 定価550円(税込・送料別)

※県老連で注文を受け東京の業者から送付されます。

◆全老連発行教材のご案内

○令和4年度版「老人クラブリーダー必携」

1冊 640円(送料込) / 2冊以上 440円×冊数(送料別)

○高齢者向け体力測定ハンドブック

1冊 640円(送料込) / 2冊以上 440円×冊数(送料別)

○高齢者向け体力測定記録用手帳

1冊 380円(送料込) / 2冊以上 180円×冊数(送料別)

○健康ウォーキングハンドブック

1冊 640円(送料込) / 2冊以上 440円×冊数(送料別)

○健康ウォーキング手帳

1冊 380円(送料込) / 2冊以上 180円×冊数(送料別)

○いきいきクラブ体操関連教材

・DVD(映像)

1枚 2,500円(送料込) / 2枚以上 2,200円×枚数(送料別)

・CD(音楽)

1枚 1,050円(送料込) / 2枚以上 850円×枚数(送料別)

※ご注文、お問い合わせは、県老連事務局あてに電話・FAX又はメールでお願いします。

電話：028-621-4787 / FAX：028-621-4767

メール：tochi-ikiiki@tochigirouren.or.jp

難読クイズ!

暑い「夏」の季節になりましたーといひ、「夏」をテーマにクイズにしました。

★次の①～⑤の読み方をお答えください。

- ①西瓜 ②胡瓜 ③蚊遣火 ④鳳仙花 ⑤法師蟬

★ハガキに解答①～⑤までの読み方と住所、氏名、所属クラブ名、電話番号を明記のうえ、県老連事務局までご応募ください。★正解者の中から抽選で5名の方に粗品を贈呈します。(読み方と当選結果は次号掲載)

応募先

〒320-8503

宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森2階
栃木県老人クラブ連合会まで



第164号(4月10日発行)の答え

- ① 薊(あざみ) ② 通草(あけび) ③ 独活(うど) ④ 土筆(つくし) ⑤ 蒲公英(たんぽぽ)

ご応募をいただき、ありがとうございました。

応募総数14通、全問正解は12通でした。厳正に抽選をさせていただきました結果、次の5名の方に粗品をお送りいたします。

- ☆西澤 文子さん(佐野市 下彦間下長寿会)
- ☆大野 範夫さん(小山市 長寿町みどり会)
- ☆大野 富雄さん(矢板市 片岡寿会)
- ☆藤倉 和子さん(上三川町 間の田シニアクラブ)
- ☆中島 君江さん(那須町 千振長寿会)

編集後記

この度、6月から栃木県老人クラブ連合会の事務局員として勤務させていただきますことになりました。伊藤麻菜と申します。趣味は旅行です。先日、埼玉県の川越氷川神社へ行きまして。こちらではユニークなおみくじが有名で、手に収まるくらい小さい鯛を、釣り竿を使い釣り上げるおみくじで、鯛みくじといひます。鯛の色は赤色や桜色があり、私は白色の鯛みくじを釣り上げ、大吉でした。今までで初めて大吉を引いたので嬉しく、めで鯛気持ちになりました。コロナ禍で暗いニュースばかりですが、これからも前向きに日々精進してまいります。(伊藤) ■県老連に勤務し20数年で初めて、今年度から「県老連だより」の担当になりました。「見やすく・読みやすく」をモットーに紙面を工夫していきなさいと思います。フレッシュな職員も入り、自分も初心にかえり、老人クラブの未来のために、次世代につないでいくことも大切と日々考えておりますので、老人クラブの会員の皆さんよろしくお願ひいたします。(海)



編集発行

一般財団法人 栃木県老人クラブ連合会

前川 昭一

宇都宮市駒生町三三七-1「とちぎ健康の森」内

電話 028(六二)四七八七

FAX 028(六二)四七六七

シルバー人材センター

令和4年度

技能講習のご案内



受講料
無料

対象者

- シルバー人材センターに令和4年度に入会し就業を希望する県内在住の60歳以上の方
- 職種転換を希望するシルバー会員若しくは昨年度1年間就業していないシルバー会員

技能講習一覧表

講習番号	講習名	開催日程	申込締切日	定員	会場
002	介護支援入門	9/27(火) ~ 9/28(水)	9/12(月)	15	那須烏山市シルバー人材センター 那須烏山市岩子6-1
005	刈払機安全取扱	10/5(水) ~ 10/6(木)	9/13(火)	20	那須塩原市シルバー人材センター 那須塩原市南郷屋5-163-765
・講習4日前までに、必要事項を記入のうえ、受講申込書、写真、本人確認証（免許証または保険証のコピー）をシルバー人材センターへ郵送していただく必要があります。（送料は自己負担となります）					
008	整枝・剪定	9/13(火) ~ 9/14(水)	8/29(月)	15	茂木町民体育館 芳賀郡茂木町小井戸2664-1
009		10/18(火) ~ 10/19(水)	10/3(月)	15	鹿沼市シルバー人材センター 鹿沼市日吉町312-1
011	ハウス クリーニング	8/1(月)	7/15(金)	15	小山市シルバー人材センター 小山市東城南5-15-8
012		9/15(木)	8/31(水)	15	宇都宮市河内農業構造改善センター 宇都宮市上田原町249
013		10/27(木)	10/7(金)	15	市貝町保健福祉センター 芳賀郡市貝町大字市塙1720-1

- ※ 各市町のシルバー人材センター及び栃木県シルバー人材センター連合会にパンフレット（申込書付き）を用意しておりますので、内容をご確認の上、お申し込みください。
また、栃木県シルバー人材センター連合会のホームページからもお申し込みいただけます。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のための適切な対策をとって実施致しますが、今後の感染状況等によっては、技能講習の日程・会場が変更または開催中止になることがあります。
また、申し込み人員が少人数の場合、講習を中止することがありますので、予めご了承ください。
- ※ 申込締切日を過ぎても応募者が定員に満たない場合は、募集期間を延長する場合があります。
詳しくは、栃木県シルバー人材センター連合会へお問い合わせください。

シルバー人材センターに入会して、楽しく
仕事をして
みませんか!?



高齢者活躍人材確保育成事業

公益財団法人 栃木県シルバー人材センター連合会

〒320-8503 栃木県宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森内 (8:30~17:30 土・日・祝日・年末年始を除く)

TEL: 028-627-1179 FAX: 028-627-2522 ホームページ: <https://www.tochigi-silver.jp>